

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年2月29日

事業所名 下関市こども発達センターどーなつ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	7	人数の関係で活動の部屋が足りない時に、廊下を利用するなど工夫しています。	外来訓練など出入りがあるため、もう1部屋あれば、活動内容の幅が広がると思います。(外来の方に迷惑をかけることがなくなる。)
	2 職員の配置数は適切である	4	4	配置基準に対する人員配置を適切に行い、日々の利用児の特徴や人数を考慮しながら支援を組み立てています。	配置基準に対する人員配置は適切ですが、日々の利用児の特徴や人数を考慮しながら支援を組み立てると、マンツーマン対応の必要な児が増えておりますので、もう少し人手と部屋があれば療育の質の向上ができるのではと思うことがあります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	8	0	子ども達にわかりやすいように構造化をしています。事業所の設備はバリアフリーで、情報伝達は紙面での配布や掲示板等を利用して行っています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8	0	日々、消毒、清掃、換気等を適切に行い、療育においても、子ども達の活動に合わせた空間を心がけています。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	0	毎回、活動後に全員で振り返りの時間を設け、次回の目標設定等を行っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	8	0	事業所の評価を実施し、業務改善につなげています。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	8	0	事業所の評価を実施し、業務改善につなげ、結果をホームページ等で公開しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	4		今後、第三者評価を受審する予定にしています。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8	0	施設内研修やオンライン研修等、積極的に参加しています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	0	アセスメントを実施し、適切に評価し、保護者の思いや希望を聞き、目標を立て設定しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	8	0	アセスメントツールは標準化されたものを使用しています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	2 無回答 1	児童発達支援計画は、ガイドラインに基づいて支援内容を設定しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0	保護者の意向もふまえ、個々の児童発達支援計画に沿った支援を行っています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	8	0	常勤職員を中心に話し合いをしながらチームで行っています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	子ども達の状態に合わせて、活動内容を工夫し、やりたい気持ちを引き出し、達成感、満足感が得られるような活動を日々考えて行っています。	
	16 子ども達の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	8	0	子ども達の状況に合わせて、個別、集団と目標を設定し、児童発達支援計画を作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0	活動前にミーティングを行い、活動の流れや役割分担を確認し、掲示する等を行っています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	8	0	毎回活動後は必ずミーティングを行い、その日行われた支援の振り返り、気付いた点等を情報共有し記録しています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0	毎回、活動の記録、個人の記録を取り、日々の支援の検証・改善に努めています。	
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	8	0	定期的に面談、モニタリングを行い、支援計画の見直しをしています。		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8	0	児童発達支援管理責任者、もしくはその児の状況に精通した担当者が参加しています。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	8	0	自立支援協議会、通所分科会など定期的に参加して関係機関と情報交換、連携をしています。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	7	0 無回答 1	現在は対象となるケースの受け入れがありません。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	7	0 無回答 1	現在は対象となるケースの受け入れがありません。	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	0	移行前の段階から、移行を見据えた情報共有を図るとともに、必要に応じてサービス担当者会議を開いたり、移行後も施設支援等のフォローを行っています。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	8	0	卒園前の段階から、移行を見据えた情報共有を図るとともに、入学後も様子確認、意見交換等のフォローを必要に応じて行っています。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	8	0	自立支援協議会、通所分科会など定期的に参加し、関係機関と情報交換や研修をしています。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	5	当施設の利用児のほとんどが保育所や認定こども園、幼稚園等に通っており利用時間間も短いため、今現在、定期的な交流は行っていませんが、午前中に園庭を共有させていただくことはあります。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	8	0	要請に応じて、参加しています。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0	保護者には、日々の療育後に保護者へわかりやすく様子を伝え、毎回家庭の状況を確認したり、定期的または随時面談を行い、情報共有や相談を受けるなど、コミュニケーションを大切にしています。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	8	0	グループ毎に保護者研修を取り入れて実施しています。		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7	1	利用契約時に丁寧に説明をしています。	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0	児童発達支援ガイドラインの狙い・支援内容等の明示は行っていませんが、同ガイドラインをふまえた個別支援計画を示し同意を得ています。	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8	0	定期または随時面談を行い、相談支援専門員と連携しながら相談・助言をしています。相談の内容によっては、他の専門職の助言を受けながら、対応するようにしています。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	6	利用人数が多いため、父母の会は実施していませんが、グループ毎に懇談会等を実施し、保護者間の交流を図るようにしています。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0	保護者からの相談等があった時は、迅速に面談に応じるとともに、施設内で情報共有を行うよう努めています。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	8	0	各グループ毎に毎月一回どーなつ通信を発行し、活動内容や適切な情報を保護者に対して発信しています。日々の活動は、撮影したビデオを保護者に視聴してもらう	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	8	0	法人の個人情報保護規程に基づき適切に対応しています。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0	視覚支援等のコミュニケーションツールを使用するなど、配慮しています。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	7	地域住民が参加する行事等は行っていません。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	8	0	法人のマニュアルに沿って適切に対応しています。	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	8	0	併設の市立中央こども園と連携をとっています。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	8	0	利用開始前に必ず確認しています。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	8	0	利用開始前に必ず確認しています。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	0	ヒヤリハット事例・事故例については、必ず朝礼・終礼等で報告し情報共有を図っています。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	8	0	新人研修項目には必ず虐待防止を盛り込んでいる他、定期的に虐待防止、身体拘束についての研修をセンター全体で行い虐待防止に努めています。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	8	0	身体拘束については、子どもの安全確保を最優先に位置づけ、保護者に説明・了解を得て児童発達支援計画に記載しています。	